

実験動物合同供養

令和7年11月12日(水)午前11時より、リサーチセンター4階ホールにて令和7年度日本大学医学部実験動物合同供養が執り行われた。静寂なホールの中で、稱名院の御導師による読経の声が響き渡り、参列者一同は実験動物の霊に深く感謝の気持ちを捧げ、動物の愛護及び生命尊重等、動物福祉の立場から適切な取扱いと配慮を誓った。

今年度は、教職員に加え、医学部1年生が参列。将来、医

師となる学生が実験動物の尊い命に対する感謝の気持ちを深め、倫理的な意識を高める貴重な機会となった。

供養式には教職員55名、終了後の焼香には教職員26名、学生136名の計217名が参列し、医学部実験諸動物の霊の冥福を祈った。

